

上野観桜会の参加記

川村 吾一（支部広報記録担当）

花曇りの天候に恵まれ平成最後の「上野観桜会」は平成31年3月30日（土）12時20分から約3時間、35名が参集し“絆を大切にすゝる気持ち”で盛会理に終始した。

上野恩賜公園内にある精養軒の前にある小高い丘に陣取り満開の桜並木を眼下に眺望し春爛漫を満喫。観桜会の星 富夫 幹事長の開会宣言、樋口昭代表の挨拶から親睦深耕に拍車がかかる。参加者は長工Gでは舞さくら嬢（柏崎出身県人会同志兼歌手）を含む19名。初参加は若波会の斉藤会長等6名と松高同総東京支部の大橋会長等10名の混成で仲良く宴会と語らいは進行。宴たけなわとなり我長工Gは恒例により元気印發揮の校歌斉唱 ♪越野廣野を心のままに・・・♪（写真参照）。舞さくら歌手の熱唱と続き、フェナーレは郷土代表・全国で活躍中の若波会主導で“佐渡おけさ”輪踊りとなる。夫妻で参加の原 副支部長にゞて貰いお開きとなり、来年の再会を約して散会となった。

